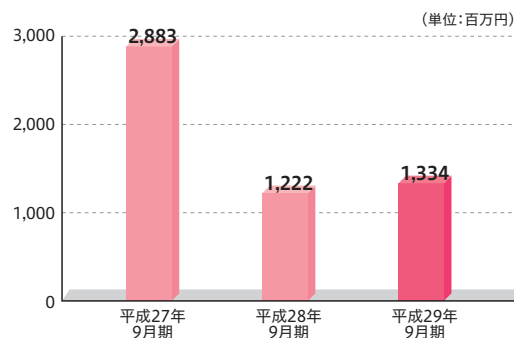


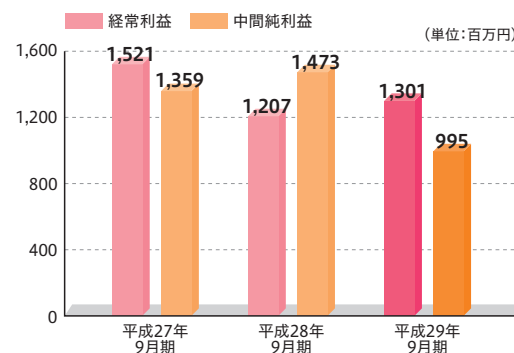
## コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益が増加したことや、経費が減少したことから、前年同期比1億12百万円増加の13億34百万円となりました。



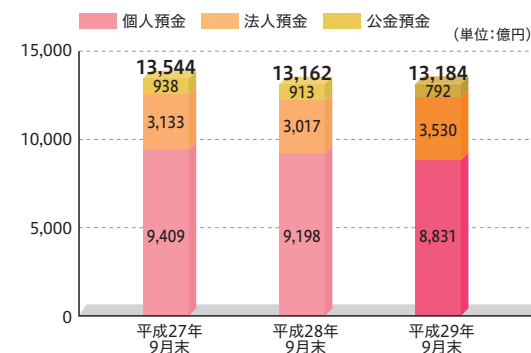
## 経常利益・中間純利益の状況

経常利益は、前年同期比93百万円増加の13億1百万円、中間純利益は、前年同期比4億78百万円減少の9億95百万円となりました。



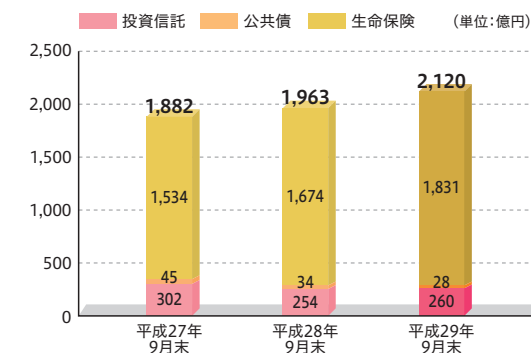
## 預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、個人預金は減少したものの、法人預金が増加したことから、平成28年9月末比22億33百万円増加の1兆3,184億78百万円となりました。



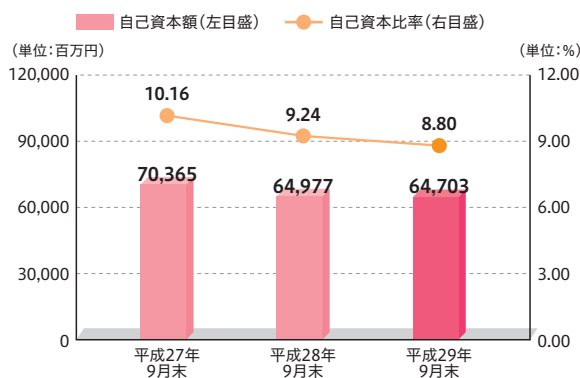
## 預かり資産の状況

預かり資産残高は、お客さまの保険運用ニーズが依然として高く、生命保険残高が増加したことなどから、平成28年9月末比156億74百万円増加の2,120億47百万円となりました。



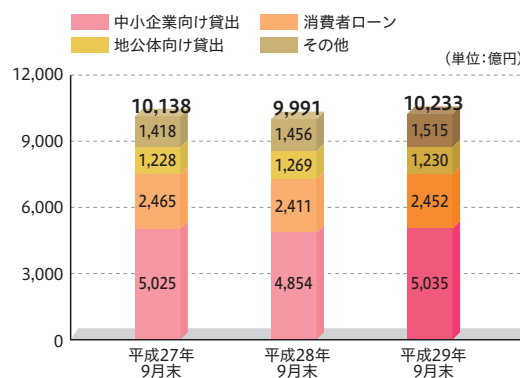
## 自己資本比率の状況

単体の自己資本比率は、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット(分母)が増加したことなどから、平成28年9月末比0.44ポイント低下の8.80%となりました。



## 貸出金の状況

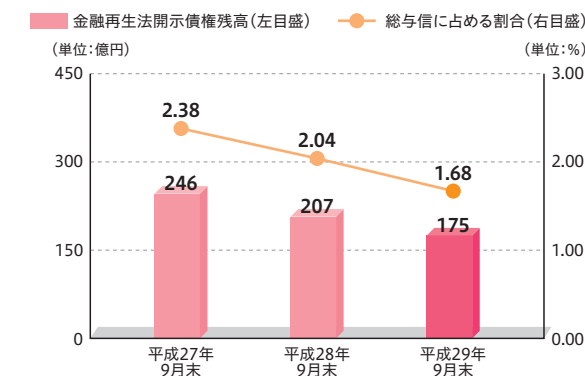
貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことから、平成28年9月末比242億1百万円増加の1兆233億70百万円となりました。



## 金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、平成28年9月末比32億8百万円減少の175億73百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成28年9月末比0.36ポイント低下の1.68%となりました。

## 金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



### 用語解説

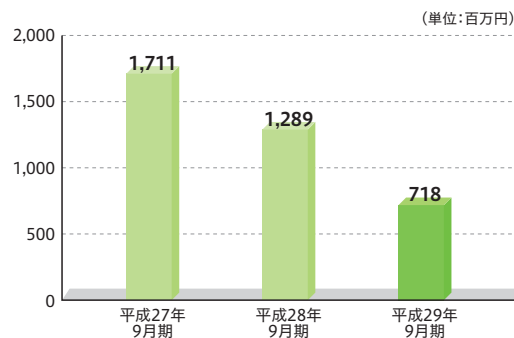
■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。

■ **経常利益** 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。  
 ■ **中間純利益** 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

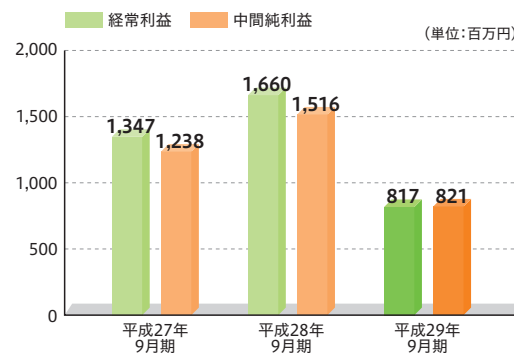
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益の減少に加え、経費の増加などから、前年同期比5億70百万円減少の7億18百万円となりました。



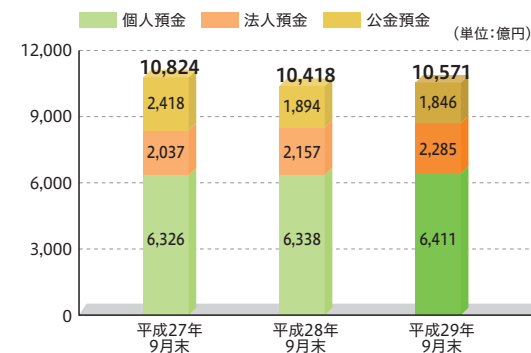
経常利益・中間純利益の状況

経常利益は、前年同期比8億42百万円減少の8億17百万円、中間純利益は、前年同期比6億95百万円減少の8億21百万円となりました。



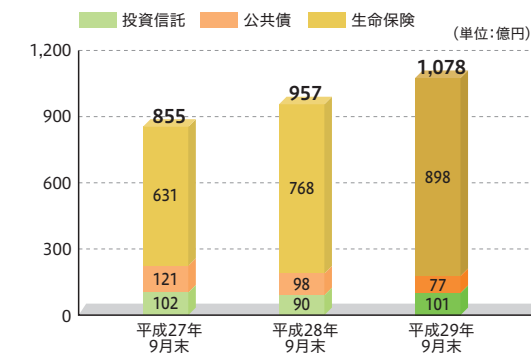
預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、法人預金と個人預金の増加により、平成28年9月末比153億4百万円増加の1兆571億6百万円となりました。



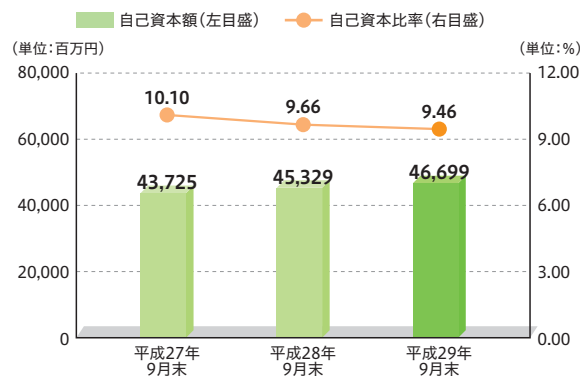
預かり資産の状況

預かり資産残高は、お客さまの資産運用ニーズへの対応により、生命保険残高が増加したことなどから、平成28年9月末比120億76百万円増加の1,078億27百万円となりました。



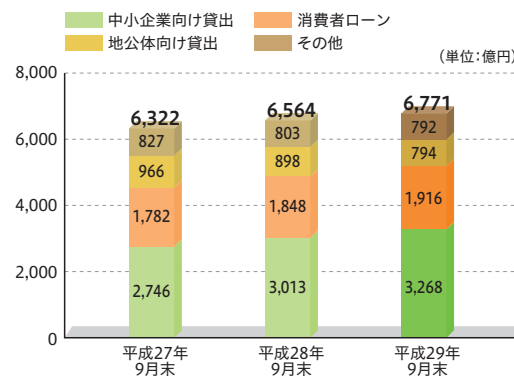
自己資本比率の状況

自己資本比率は、中間純利益を8億21百万円計上し、自己資本額(分子)が増加しましたが、貸出金残高の増加に伴いリスクアセット(分母)が増加したことなどから、平成28年9月末比0.20ポイント低下の9.46%となりました。



貸出金の状況

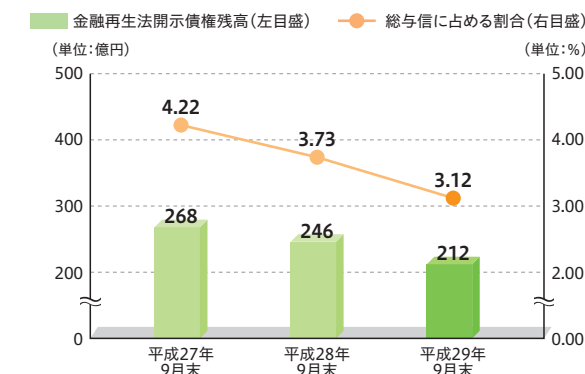
貸出金残高は、お客さまの様々な資金需要への積極的な対応により、中小企業向け貸出や住宅ローン、個人ローンが増加したことなどから、平成28年9月末比207億53百万円増加の6,771億94百万円となりました。



金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、平成28年9月末比33億72百万円減少の212億69百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成28年9月末比0.61ポイント低下の3.12%となりました。

金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。

■ **経常利益** 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。  
 ■ **中間純利益** 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。